

令和3年度(2021年度) 姫路市立生涯学習大学校 講座テーマ予定表

219 2年漢字学コース

<月曜日>13:30~15:30 106教室

※ 5/31は201教室

No.	月日	曜	テーマ	講師名
1	4/12	月	◎ 第1講 白川文字学①② 白川文字学の成立と特色、白川静著『字統』『字通』と漢字教育載書 I	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 笠川 直樹
2	4/26	月	第2講 白川文字学③④ 載書 I・II	
3	5/10	月	第3講 白川文字学⑤⑥ 人体 I・II	
4	5/24	月	第4講 白川文字学⑦⑧ 祭祀 I・II	
5	5/31	月	第5講 白川文字学⑨⑩ 軍事、都邑と道路 201教室	
6	6/14	月	第6講 白川文字学⑪⑫ 人の一生 I・II	
7	6/28	月	第7講 白川文字学⑬⑭ 呪術、歌舞	
8	7/12	月	第8講 白川文字学⑮⑯ 裁判と刑罰、農耕	
9	7/26	月	第9講 白川文字学⑰⑱ 医術と犬牲、水と火の民俗	
10	8/23	月	第10講 白川文字学⑲⑳ 天象・方位、中国古代史に対する白川学の解釈	
11	9/13	月	第11講 日本の漢字学①② 藤堂明保と加藤常賢の研究を中心に	
12	9/27	月	第12講 日本の漢字学③ 島邦男の研究を中心に漢文への広がり 漢文教育の意義・漢文教育の方法	
13	10/11	月	第13講 国語政策における漢字政策①② 幕末・明治期から昭和20年まで、昭和20年から現在まで	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 久保 裕之
14	10/25	月	第14講 現代日本における漢字①② 「当用漢字表」「常用漢字表」などについて、同音異義・同音の漢字による書き換えなど	
15	11/8	月	第15講 現代日本における漢字③④ 歴史的仮名遣い・現代仮名遣い・送り仮名の原則と問題点、デジタル情報化社会における漢字	
16	11/22	月	第16講 これからの漢字教育①② 小学校の場合、石井勲の漢字教育	
17	12/13	月	第17講 これからの漢字教育③ 中学校・高等学校の場合 創作漢字	
18	1/24	月	第18講 漢字文化圏 中国・台湾・韓国等の漢字事情と、漢字・漢文を用いた交流例 英語による漢字教育 英語による漢字教材の紹介など	
19	1/31	月	第19講 演習①②「漢字探検隊」人体からできた漢字、動物からできた漢字	
20	2/14	月	△ 第20講 演習③④「漢字探検隊」酒からできた漢字、神に関わる漢字	
備考 ◎印は初講日です。受講開始時刻より30分早く登校してください。 △印は講座終了日です。 使用テキスト 『漢字学・第1版(No.5~No.7)』 立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所編 3冊組 2,000円(税別) 4月12日(月)販売				